

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和6年3月20日

事業所名 こぼんはうすさくら蒲生茜町教室

保護者等数(児童数) 20 回収数 18 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			2	・こぼんだよりで見ると足りていないと思っています ・デイと男児が部屋が分かれていて良いと思います ・お部屋広くて好きと娘が申しました ・確保されていると思います	・今後も活動に合わせたスペースを安全に配慮して確保できるようにします
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		5	・子どもの人数に対して手厚く職員を配置してくれている ・先生が何人いるか把握していません ・面談の助言や連絡帳での娘の様子教えていただくことも丁寧で助かってます ・わかりません	・職員の紹介を年度ごとに行ったり、新職員の紹介を行い、職員を知ってもらう機会を作ります
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	0	9	・記憶にないです ・わかりません	・構造上バリアフリーは難しいですが、可能な範囲で特性に合わせた配慮を行います
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18	0			・面談で現状の課題を共有し、課題に基づいた計画が作成されている ・様々な視点から娘を見て課題の大きい目標を立ててくださっています ・保護者の要望に応じた発達支援を行ってくださっている ・子供に合った計画を立ててもらっています	・今後もニーズや課題について検討し作成を行っていきます
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16	0		2	・季節に合わせたイベントや休日のお出かけもあり工夫されている ・いろいろな活動をして下さりありがたいです ・調理や大きな公園、博物館、プールなど様々な体験ができて楽しんでおります ・月の目標があり、固定していないと思います ・室内プログラムがしっかりしていたり、外へお出かけしたりいろいろな体験できていいです	・こぼんだより等においてプログラムや活動内容を保護者様へ積極的に伝えるようにするとともに、児童と保護者様への希望を汲んだプログラム作成に努めます
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	1		10	・公園など行っているそうなので交流しているのかなと思っています ・土日利用だけですかね ・児童館での交流があるかわかりません	・利用時間の兼ね合いはありますが、交流の機会が広がるように活動内容を考えていきます
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0			・面談で詳しく教えていただいています ・面談で説明いただきました	・今後とも丁寧な説明を心がけ、ご理解いただけるように努めます
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	3			・状況など連絡帳で色々伝えてくださるので助かってます ・面談の頻度はもう少し多いと嬉しいです ・連絡帳でやり取りでき、面談でもさらに詳しく教えていただけます ・出来ていると思います	・今後も、連絡帳・面談・お便り等を通して教室での状況をお伝えしながら相互理解・共通理解が深まるようにしたいと思っています
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2		1	・面談時等に経験に基づく助言もいただきサポートしてもらっている ・面談では色々助言して下さり助かってます ・上記と同様、連絡帳と面談で教えていただいています ・面談で生活面での悩みなど助言ももらえる ・面談行い助言いただきました	・保護者様のニーズにおいて都度必要なサポートを行うとともに、事業所外での必要な場合の連携についてもサポートできるように努めます
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	8	3	・保護者同士が連携する機会はない ・保護者会は負担がふえるのではないですが、コミュニケーションが取れるのは良いかもしれませんが、他のサービスでもなかったら、なくてよいかなと思います。あまり必要性を感じません ・あるのかわかりません	・父母の会という形に限らず、保護者間の交流が図られるように活動やイベントを実施できるように考えています
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		7	・以前にリュックの紐が切られた際の対応で周知されていないため ・苦情はとくにないので意識したことがなかったです ・体制の話は知っておりますが、そのような機会なく(先生方手厚いため)不明です ・苦情の対応を見たことないのでわかりません	・苦情対応の体制について保護者様へ周知を行うとともに、実際の苦情対応については随時お知らせを行うようにしたいと思います
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0		3	・わかりません	・今後とも状況や場面に合わせ、配慮を行います
	13 定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1		2	・こぼんだよりでは活動内容たくさん見せていただけて助かってます ・HPはわかりませんが「こぼんだより」は子どもの様子を見てうれしく思います ・こぼんだよりで活動の様子を知ることが出来る 毎週お手紙もっています	・ホームページについては運用していませんが、週単位のお便り以外にも様々な情報を伝えられるような発行物を定期的に出せるようにします
14 個人情報に十分注意しているか	15	1		2	・注意していると思います	・今後とも個人情報の取り扱いを慎重に行います	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	5		4	・わかりません ・面談で聞いています	・保護者様への広報活動を行っていきたくと思います
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	5		8	・わかりません ・避難訓練やっています	・訓練等の実施状況のお知らせを行います
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	5			・休日に行くのは楽しみなようです(平日は飽きたみたい) ・土曜日は好きなお友だちがいるようで楽しみと書いています ・通所をとても楽しみにしており、楽しみながら様々な経験を成長している ・いつも楽しみに通所しています ・学校からまっすぐ帰りたいタイプなのでいまだにぶつぶつ言う時があります ・製作や夏の後半はプール、科学館、公園、夏祭りなど特に楽しかった、次何かなと発言ありました ・入所した際は行くのを嫌がることもありましたが、今はとても楽しみにしており満足しています ・通所回数は少ないが毎回楽しんで通所している ・毎回ほほほ楽しんでいます	・児童の先々の進級・進学を見据えた内容の支援になっているかを踏まえながら、子供たちが楽しく過ごせる活動が出来るように工夫や情報を活かしたプログラムを立てると共に支援を行います
	18 事業所の支援に満足しているか	18	0			・学校がお休みの日もギャラクシティ、公園、電車でのお出かけ、新しい体験などさせていただきありがとうございます。今後ともよろしく願います ・満足しています。今後ともよろしく願います ・いつも手厚く支援くださりありがとうございます ・先生方が親切で安心して通所させられる ・満足しています。ありがとうございます	・今後も保護者様から頂いた声に恥がくなくないように今後も頑張っていきたいと思っています。

227 31 8 58

70%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月20日

事業所名 こばんはうすさくら蒲生茜町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2	・広く良い部分もあるがひろいがゆえにデメリットもあると感じる ・サーキット運動等の運動をするスペースには最適だが開放的過ぎて児童が落ち着けない時がある	活動に応じて適切なスペース確保を今後も行ってきたいと思います
	2	職員の配置数は適切である	2	3	・療育を重点的に行くと観点であれば少ないと感じる ・課題や運動が職員数の関係で出来ないことがある。児童数が増える中、職員数は変わっていないと感じる ・曜日によって偏り過ぎている ・配置基準では適切になっていると思うが実施の利用人数や児童に合わせられるとよいと思う	利用人数に合わせ指導員やプログラムを用意するようにしていきたいと思います
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1		バリアフリー化はされていないが、今後必要になる場合には対応していきたいと考えてます
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	2	・職員が少なく、業務改善等に手が回らないように見える。 また管理職が業務改善しようとする様子が見られない ・活動の振り返りは出来ているが業務改善のミーティングは出来ていない ・各教室ともPDCAサイクルは出来ていないと感じる ・改善に向けて行っているものもあるが定着が進むようにしたい	・PDCAサイクルとして業務改善につなげられるようにミーティングの機会を積極的に設けます
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	アンケートを基に会議を行い改善できるように努めている	業務改善につなげられているかの検証を今後は行ってきたいと思います
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	2		自己評価をホームページ上に載っているが、掲載について周知されているとはいえないため今後会報等でお知らせしたいと思います
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4	・不明である ・入社時から評価をやっている覚えがない ・第三者の外部評価は行われていない為、数年ごとでもよいので行われるとよいと思う	
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	4	・事業所主催での研修がない。資質向上は本人次第であり、機会を確保しているとはいえない ・昨年度職員全員が行う研修はしていない ・足りない ・研修機会を設けるための調整や工夫が必要と感じている(個人に委ねられるところがある為会社主体で行いたい)	全体研修を行えるように機会を確保できるようにしたいと思います	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	1	・保護者のニーズがみえない。また、デイサービスの利用目的も見えないため計画が立てにくいようにみえる ・保護者のニーズを理解できていないと感じる時がある ・アセスメントは行われているがニーズの汲み取りがよくてよいと思っている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	・アセスメントツールの改善(書きやすさ、判断のしやすさ等)状況に合わせて変更したい	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	・個別支援計画に反映されるようなプログラムを重視する ・各職員が利用児童や人数に合わせて工夫して立案している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1	・平日、休日、長期休みと異なる設定を活かし個別集団のプログラムを考えている ・利用児童数と職員数があっていない場合に適切な支援が出来ていると言えない ・課題があったとしても職員数の関係で出来ないと感じる	利用人数に合わせて設定されたプログラムが活かせるように指導員の配置を工夫したいと思います
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成している	1	4		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	・終礼記録を記載している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	・業務日誌や終礼記録を活用している	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	2		6か月に一度行っています	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	3	2	・ガイドライン等不明である ・不明	モニタリング時など利用し、指導員へのガイドライン周知を行い支援に活かせるようにしたい	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	2	・セルフプランが多いためかサービス担当者会議自体少ない(もしくは行われていない?)ように感じている。	会議がある際は児発管が参加する	
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	2	・トラブル発生時の対応には検討が必要だと感じている ・連携が取れていると感じたことがない(ほぼ事後報告) ・スケジュール等については適切に行われていると思うが個別の情報共有が増えると思う	学校との連携を取れるような働きかけを行ってきたいと思います	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	4		現在は受入れがないため、必要になった際には対応いたします	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2	・自業所内での引継ぎのみとなっている	新規利用児童の入所にあたり情報共有が行えるようにしたいと思います
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	3	・行われているかわからない ・不明	対象児童が不在のため、必要な際に行うようにしたいと思います
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	・研修がない。資質向上は本人次第であり、機会を確保しているとはいえない	支援センターの情報が入手できるように努めます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	・児童館にはいくが他児との関りはない	児童館の活動に参加する際に関りが増やせるようにしたいと思います
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	4	・不明である	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	2	・保護者のニーズがみえない。また、デイサービスの利用目的も見えないため保護者と教室での共通理解ができていないのか疑問が残る ・一方通行になっていることが多い	共通理解が深まるように今後も努めたいと思います
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	5	・必要である保護者がいるが保護者のニーズがないため行えない ・必要と感じているが専門的に行える担当者がいない為検討が必要	保護者のニーズに合わせ外部への紹介することや、職員の専門性を高めて対応できるようにしたい
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	4	・児発管を中心に行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5	・保護者会を行っていない ・機会がない	保護者間の交流を持てる機会を作りたいと思います
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	1	・フローチャートがあるが周知が出来ていないように感じる ・苦情等対応は行えているが周知を行っていない	事業所内の体制が職員が周知出来ている状況にすると共に苦情のあった際は状況にあった周知を行うようにします
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	・一方通行になっている ・毎週こぼんだよりを発行。長期休みに特別号を発行 ・こぼんだよりにて活動報告を行うとともにお知らせの必要のあるものについて掲載している	引き続き会報を通し、情報発信を行いたいと思います
	35	個人情報に十分注意している	5	0	・会報発行の際、写真の掲載許可の確認を行っている ・上記のお便りで注意するほか、非掲載の児童は個別に対応することがある	引き続き情報の取り扱いに注意します
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2	・マニュアルがあるか不明 ・保護者に周知を行えるように努める	マニュアルに対し職員の周知が徹底されるようにするとともに、保護者の方々へも伝える機会を作りたいと思います
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2	・研修機会が足りない。全体で行うべき	全体研修を行えるように機会を確保できるようにしたいと思います
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1	・不明	対象者がいないため、必要に応じて行います
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2	・医師の指示所があるか不明。保護者からの報告により対応している ・ご家庭の指示にて対応を行っている	保護者様へのアレルギー確認を行うとともに、必要に応じて対応を行います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	2	・情報共有がかけている。教室間バラバラである ・ヒヤリの認識に職員間で差がある。上層のヒヤリ認識に疑問が残る	・ヒヤリハットの記入はされていますが、集約がされていないため事例集を作成するようにし、情報共有や安全対策に活用できるようにします